事業所名	こすもす園	支援プログラム	作成日	2024 年	2 月	10 日

法人（事業所）理念	～ひとり一人が主人公になるために～ ・こどもたちが、生き生きと自信を持って生活できるよう、一人ひとりの個性を大切にします。 ・こどもたちに寄り添い、希望ある未来を作っていけるようにサポートしていきます。 ・保護者の方が、子育てに安らぎと希望を持ち、その子らしさを知り、楽しく子育てができるよう、応援します。											
支援方針	こどもが様々な遊びや学び、多様な体験活動を通して、生きる力を育むとともに、将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるように、生活習慣の自立・信頼関係の確立・自己選択及び自己決定ができるように支援していきます。											
営業時間		10	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	
	支　援　内　容											
本人支援	健康・生活	健康チェック 身の回りのことの練習 スケジュールの理解	：小さなサインでも心身の異変に気づけるよう、きめ細やかな観察を行う ：食事、排泄、睡眠、衣類の着脱、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する ：活動の流れを事前に示し、見通しを持たせる									
	運動・感覚	体力づくり 運動遊び 感覚統合療法	：体幹を鍛える活動を行う(散歩、手押し車、サーキット等) ：バランス感覚や筋力を育てる（ボール遊び、トランポリン等） ：触覚・聴覚・視覚の過敏や鈍感を調整する遊び（スヌーズレン、ミュージック・ケア等）									
	認知・行動	ことばのトレーニング 絵カード・視覚支援 数や色の学習	：語彙を増やし、言葉の理解を深める ：視覚的な情報を使って理解しやすくする ：ゲームや歌を通じて楽しく学ぶ									
	言語 コミュニケーション	SST（ソーシャルスキルトレーニング） 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 読み書きの学習 コミュニケーション手段の選択と活用	：挨拶や順番を待つ、ルールを守るなどの練習をする ：自己紹介や帰りの会での人前での発表をする ：指差し、身振り、サイン等を用いて意志の伝達ができるように支援する ：特性に合わせた机上課題を行う									
	人間関係 社会性	なりきり遊び 集団活動 勝敗などのあるゲーム	：役割を持った遊びを通じて、他者とのやり取りを学ぶ ：友達と関わる機会を増やし、協力する力を育む ：職員や利用者とのかかわりを楽しむ ：他者の気持ちや意図を理解したり、その場に応じた適切な行動ができたり、気持ちのコントロールを練習する									
家族支援	個別相談を通じて、保護者の方のサポートを行う 家庭での関わり方のアドバイスやご家庭のお困りごとの解決に向けて 親身に話を聞き対応をする 保護者同士で子育てについての定期的座談会の実施する									移行支援	進路先、就労先と引継ぎを行い、情報を共有する 進路先、就労先への環境の変化に向けて課題を提示し実践していく	
地域支援・地域連携	利用する学校等と連携していき、利用者の情報共有を行う 自立支援協議会への参加をする 関係機関等との連携をしていく 公共機関、交通を利用することで生活の幅を広げる（児童館、図書館、電車など）									職員の質の向上	年間を通して定期的に社内研修がある 必要に応じて外部研修の参加を行う キャリアアップに向けた資格取得の促進を図る 新人社員に合わせた知識やマナー専門分野の新人研修をする 年間を通して兵庫教育大学大学院と連携し、ケース検討会を行う	
主な行事等	季節行事（お花見・七夕・縁日あそび・ハロウィン・クリスマス会など）、ファミリー運動会、お茶会（家族参観）、山登り、外食会等											